

事務 事業名	コード1	28100	観光イベント事業	課	商工観光課																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
-----------	------	-------	----------	---	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 ※何をどのようにする事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成__年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成__年度～ 平成__年度まで ※全体像を記述→	●一年を通して行われる観光イベントへの支援やPRを行う。(実行委員会との打ち合わせ、補助金の交付やイベントの企画立案、準備及び後片付け、従事。マスメディア(新聞、雑誌、TV、ラジオ等)を利用したイベント広報活動。ポスター作成。) ●観光イベントは、①実行委員会が開催(袋公園桜まつり、旭市いいおか・YOU・遊フェスティバル、旭市七夕市民まつり、あさひ砂の彫刻美術展)、②観光協会が開催(サマーフェスタin矢指ヶ浦、袋東溜へら鮎釣り大会、菊花大会)、③市主催(長熊へら鮎釣り大会)、④県等の団体、実行委員会が開催(ぐるっと千葉北総号、ツールド千葉、JAFバスツアー、JAFデー物産展) 【業務の流れ】 実行委員会等との打ち合わせ(開催日程調整、内容協議、役割分担など)→補助金交付→メディアを通じてのPR・ポスター作成及び掲示依頼→事前準備(委託業者選定及び手配、各関係機関への連絡調整など)→イベント従事→後片付け(会場清掃、業者への支払いなど)

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(24年度の実績)	単位:千円
観光協会補助金旭市七夕市民まつり分	7,500
旭市観光協会補助金のうち旭市七夕市民まつり分	
サマーフェスタin矢指ヶ浦補助金	500
矢指ヶ浦海水浴場で毎年7月に開催されるイベントへの補助金	
YOU・遊フェスティバル補助金	5,374
飯岡海岸で毎年7月に開催されるイベントへの補助金	
消耗品費	973
袋溜池へら鮎購入・JRイベント配布用丸干しワシ購入	
その他	3,372
印刷製本費・イベント開催業務委託料等	
東日本大震災の為、中止した各種イベントの再開による事業費大幅増	
② 延べ業務時間の内訳(24年度の実績)	単位:時間
ぐるっと千葉北総号71時間・袋公園桜まつり264時間・旭市いいおか・YOU遊フェスティバル848時間・サマーフェスタin矢指ヶ浦126時間・旭市七夕市民まつり640時間・袋東溜へら鮎釣り大会24時間・菊花大会40時間・長熊へら鮎釣り大会144時間・ツールド千葉92時間・JAFバスツアー27時間・JAFデー29時間・JRイベント車22時間	

事業費	費目内訳	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
	1. 観光協会補助金旭市七夕市民まつり分	千円	7,500	7,500	7,500	7,500
	2. サマーフェスタin矢指ヶ浦補助金	千円	500	0	500	500
	3. YOU・遊フェスティバル補助金	千円	5,374	0	5,374	5,374
	4. 消耗品費	千円	1,104	1,008	973	1,145
	5. その他	千円	2,907	1,443	3,372	5,154
人件費	事業費計(A)	千円	17,385	9,951	17,719	19,673
	うち一般財源	千円	17,385	9,951	17,719	19,673
	正規職員従事人数	人	1,12	0,65	1,15	1,14
	延べ業務時間	時間	2,249	1,303	2,327	2,306
	人件費計(B)	千円	8,546	4,951	8,843	8,763
	トータルコスト(A)+(B)	千円	25,931	14,902	26,562	28,436

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	⑤ 活動指標名	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
	24年度実績(24年度に行った主な活動) イベント支援(袋公園桜まつり、七夕市民まつり、旭市いいおか・YOU・遊フェスティバル、サマーフェスタin矢指ヶ浦、JRイベント列車、春秋袋東溜池へら鮎釣り大会、春秋長熊へら鮎釣り大会、菊花大会、ツールド千葉など) 25年度計画(25年度に計画している主な活動) イベント支援(H24年度開催イベント、本年よりスターライトファンタジー支援。また、H25年度から指定管理者制度導入により長熊へら鮎釣り大会に職員は直接従事せず)	ア イベント開催団体	団体	9	4	11	10
目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	イ イベント開催日数	日	44	21	55	87
	①市民②イベント参加者	ウ					
目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑥ 対象指標名	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
	①市民同士、市民と市外からの方々との交流が盛んになる。 ②市外から多くの人が訪れる。	ア 旭市の人口	人	70,138	69,749	69,223	68,725
上位目的	④ さらに、どんな上位目的に結び付けられるのか	⑦ 成果指標名(考え方)	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
	イベントがより市民主導、市民参加型となり、人、モノ、経済などの交流が盛んになることで、地域に活力と躍動感がみなぎり、住民の心が豊かになる。	ア 年度別イベント入込数	人	296,600	110,000	318,500	320,000
上位目的		イ					
		⑧ 上位成果指標名(考え方)	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
		ア 年度別観光入込数	千人	1,216	909	1,277	1,280
上位目的		イ					

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 開始したきっかけは何か？どんな経緯で始まったか？	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか？開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったか？	③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
・主だった観光イベントは平成17年合併以前より、各市町(観光協会)、実行委員会が開催。 ・あさひ砂の彫刻美術展は平成18年度に青年会議所OBが主体となって開始。	平成25年度より長熊釣堀センターの管理に指定管理者制を導入。年2回の釣り大会も指定管理者となった団体のみで開催。 ・イベント参加団体及び関係機関の要望が年々対応の難しいものになってきている。(イベント進行において発生する安全管理や段取り等の問題)	・ミス七夕の名称変更し、彼女たちにイベントに積極的に参加して市のPRをして欲しい。(開催団体) ・七夕まつりの開催意義を検討し、内容や開催場所の見直しを図るべき。(参加者)

事務事業名	観光イベント事業	課名	商工観光課	班名	観光班
-------	----------	----	-------	----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが上位目的に結びついているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 結びついている ⇒【理由】 イベントを開催することにより、市外から多くの人が訪れ交流が盛んになり、観光の振興につながる。
	② 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 適切である ⇒【理由】 広く市民及び市外住民の不特定多数を対象としている。
	③ 行政関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？	☒ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☐ 妥当である ⇒【理由】 関係機関と地域が一体となり、商業振興を含め観光振興を総合的に進めることが必要であり、行政の関与は妥当と考える。ただし、行政の関与の度合いについては見直しの余地がある。
有効性 評価	④ 成果の現状水準 あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 妥当である ⇒【理由】 イベントの内容の充実や、東京駅等主要JR駅でのポスター広告等により、入り込み客数は23年度を除くと増加傾向にあり、市民のイベント参加率も増加傾向にあり、妥当である。
	⑤ 成果の向上余地 次年度以降の成果向上が期待できるか？事務事業を取り巻く環境変化等を考慮するとうか？	☐ 活動量を増やせば成果は向上する ⇒【理由】 ☒ 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】 ☐ 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】 イベントは単に参加するだけでなく、主催者・関係者として関わることで、地域活性化を考えるきっかけとなる。そのため、イベントを実行委員会主導で実施することで、市民参加により交流が盛んになり地域経済も活性化される。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業の他(民間・国県を含む)に方法があるか？ ↓ 他に手段がある場合 (1)具体的にはどのような事務事業か？ (2)類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☒ 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：(産業まつり等) (2) ☐ 統廃合ができる ⇒【理由】 ☐ 連携ができる ⇒【理由】 ☐ 既に統廃合・連携している ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市内で行われるイベントは通年あるが、観光イベントは夏に集中しており、他のイベント事業と連続した日程での開催等は困難である。各観光イベントはそれぞれの実行委員会が実施をしている。また、類似イベントは無く、地域的な面を考慮すると統廃合はできないが、開催日を同一するなど連携をしている。 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(表面トータルコストの事業費部分) 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 イベントの開催は、各実行委員会が協賛金等を募り実施をしており、不足分については市補助金を充当している状況で、内容等を考慮すると事業費の削減は難しいと思われる。
	⑧ 人件費の削減余地(表面トータルコストの人件費部分) やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の活用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 各イベント主催団体が計画的に事業執行することで、行政が担わなくてはならない業務量の削減が図られる。また、今現在、市に2団体ある観光協会が一つになることで重複する事務を削減することができる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☒ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☐ 公平・公正である ⇒【理由】 各イベントはポスター掲示及びPR用チラシの新聞折込等を実施、参加型イベントにおいては市広報誌等での参加募集など広く啓発をしていることから公平・公正である。しかし、イベントの実施エリアや、取り上げるトピックスなど観光協会がある旧旭、飯岡エリアに偏っており、「旭市」全体の観光を見直し、イベントの新設廃止を検討すべき。

3 評価(Check2)担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ④ 公平性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) イベントの開催は市民に活力を与えるものであり、震災からの復興・復旧を目指す本市において市民参加によるイベント開催は必要かつ重要と考える。しかしながら市民が自らの祭りと捉え、実施する体制が必要。これには現在2組織である旭市観光協会・飯岡観光協会の統合が重要。統合し、更なる組織強化を図ることで海上・干潟地区の観光産業のPR、農畜水産物の収穫等の観光イベントへの実施等について期待出来ると思われる。
---	---

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) ※2～3年後を目処にした方向性 ☐ 目的再設定 ☒ 事業のやり方改善による成果向上 ☐ 事業のやり方改善による事業費削減 ☒ 受益機会の適正化 ☐ 廃止・休止 ☒ 行政関与の見直し ☐ 事業統廃合・連携(関連事業:) ☐ 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 ☐ 費用負担の適正化			(3) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上	○																						
	維持																							
	低下																							
(2) 改革改善案について ※いつまでに、なにを、どうするのか？ ①平成28年度までに各イベントの実行委員会における行政の関与について見直しを図る。 ②イベントの内容を充実させ、更なる市内外からの来客を増やし地域経済の活性化を図る。 ③平成28年度までにイベントの夏期集中を見直し、通年(特に秋、冬)観光客を呼べるイベントを検討する。 ④2つある観光協会の合併を含め、市の観光協会(業務)の充実を図る。																								
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ①イベントに関わることの楽しさを伝え、各イベントの中心となる人物の発掘と育成。 ②各実行委員会等が実施することにより、イベントの更なる統廃合が出来ないため、イベント毎の内容を充実させる。 ③財源が限られていることから、計画性を持ち、ターゲットを絞って新規事業を企画する。 ④現在、旭・飯岡と2つある観光協会の合併をはかる。また、干潟・海上エリアの観光も行えるように観光協会の業務範囲を広げる。																								